

特別講演会

2020年 東京オリンピック招致 に向けて

造園界はいま何ができるか

サブテーマ：「安全・環境共生・健康生活の先進モデル都市東京」
を世界にアピール

【造園 CPD 認定】

東京都は、オリンピック・パラリンピック開催により、日本の首都であり、世界を代表する東京を21世紀にふさわしい都市へと進化させ、東日本大震災の痛手から立ち上がりんとする日本の再生を牽引し、都市のあるべき姿を世界に示す決意を述べています。

わたくし達が提案した『ランドスケープ提言2013』は、緑とオープンスペースの環境づくりの専門家としての立場から、オリンピック憲章の精神や東京都の都市づくりの方向性を踏まえ、2020年東京オリンピック・パラリンピック招致支援活動の一環として、都市づくりと会場設計に関する考え方をまとめ、「安全・環境共生・健康生活」を柱に提案しました。

国際的なスポーツ振興、普及発展に寄与すると共に、それを契

機とする環境都市の創造に積極的な役割を果たしていきたいと考えます。

[プログラム]

14:00~14:10	開会挨拶 開催経緯	(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会関東支部長 2020年東京オリンピック招致支援特別委員会委員長	村岡政子 細谷恒夫
14:10~15:00	2020年東京オリンピック開催と、これからの環境都市づくりの課題(仮題) 元東京都副知事・明治大学大学院教授		青山 价
15:00~15:40	大会計画(立候補ファイル)、招致に向けた活動状況など 東京都スポーツ振興局招致推進本部 施設計画担当部長		福田 至
15:40~16:20	2020年東京オリンピック・パラリンピック招致に向けて、造園界はいま何ができるか(仮題) 東京農業大学名誉教授		進士 五十八
16:20~16:30			
16:30~16:40	ランドスケープ宣言2013 宣言文発表		
16:40~16:45	閉会挨拶	2020年東京オリンピック招致支援特別委員会副委員長	新井 豊

□日時：平成25年7月2日(火) 14:00~16:45 無料

□会場：日比谷図書文化館 コンベンションホール(大ホール)

□主催：(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会関東支部
2020年東京オリンピック招致支援特別委員会

後援：(公助)東京都公園協会、(公社)日本造園学会関東支部・・・(依頼中)

共催：(一社)日本造園建設業協会東京都支部、(一社)日本公園施設業協会東京支部
(一社)日本造園組合連合会、(一社)日本運動施設建設業協会関東支部
(一社)日本植木協会、(一社)東京都造園緑化業協会、(一助)日本造園修景協会
全国1級造園施工管理技士の会、(一社)ランドスケープアーキテクト連盟

